

2026年 3.11を中心とする県下各地のとりくみ状況一覧

2月25日

地域	集会名称・内容	日時	参加者	会場	主催者
松本	小出裕章連続講座「これからの核問題を考える」 講師 小出裕章 参加費：一般500円(高校生以下無料)	2月21日(土) 13:30～15:30		松本市 勤労者福祉センター 3-3会議室	脱原発信州ネットワーク・松本 090-2203-9571(上條) 090-3476-1074(荒井) 090-8569-3578(戸田)
	3.11 サラバ原発 長野県大行進in松本 歌・演奏 集会 パレード(公園-あがたの森通り、本町、伊勢町、花時計公園)	3月8日(日) 13:30～歌・演奏 14:00～集会 14:40～パレード		松本市 花時計公園	
長野	東京電力・福島原発事故から15年 3・7脱原発長野行動 音楽ひろば ①特別報告:木島平村『原子力災害の初動・避難行動の策定を求める意見書』 ②対談:「なぜ、あのとき家族とともに避難し、なぜ今も声を上げ続けるのか」 草野麻理子氏(いわき市より長野市に自主避難) × 小児甲状腺がん訴訟を支援する自主避難者 パレード(会場⇒長野駅前)	3月7日(土) 10:00～音楽ひろば 10:30～集会 11:20～パレード		長野市 セントラルスクエア	脱原発長野行動実行委員会 事務局:原発ゼロ連絡会 026-217-9071(県労連)
	311のキャンドルナイト長野 原子力緊急事態宣言が発令された3月11日 19:03に合わせて一斉に灯りをろうそくを灯す 「311のキャンドルナイト」(スタンディングアピール、リレートーク) 共同代表 アイリーン・美緒子(みおこ)・スミス、白石草(しらいし・はじめ)、マエキタミヤコ	3月11日(水) 18:45～19:15		長野駅前	
佐久	第14回 放射NO! 脱原発佐久集会 アトラクション、リレートーク スタンディングアピール	3月7日(土) 12:30～アトラクション 13:00～リレートーク 13:30～スタンディングアピール		佐久市 市民交流センター 隣ひろば	3.11佐久ネット 090-2030-9893(下平)
上伊那	Fukushimaを忘れない 3・8上伊那アクション ●「いのちの未来を守る」うたごえライブ うたごえサークル「ざざむし」 ●学習講演会:「世界最大規模の柏崎刈羽原発再稼働の背景と今後の運動について」 講師:小木曾茂子氏(さようなら柏崎原発プロジェクト代表) 会費:一般500円、学生・子ども無料	3月8日(日) ライブ 13:30～ 講演会 14:00～		いなっせ 5F学習室	3.8上伊那アクション実行委員会 事務局:上伊那医療生協 担当:岩村・永原 電話:0265-79-8702
上小	脱原発へ つながるパレード 集会・スタンディングアピール	3月7日(土) 10:00～		上田駅前 (お城口 水車広場)	090-2647-1232(大村) 090-7207-7453(鳥毛)
飯水	なくそう原発 3・14 "つどい" ・講演 「新潟の取り組みから-信州の皆さんになにができるのか-」 柏崎刈羽市民ネットワーク 星野幸彦氏 ・報告 「福島の実状」	3月14日(土) 13:30～		飯山市 女性センター未来	なくそう原発飯水岳北の会 0269-62-1014 小林則夫

原発ゼロ・自然エネルギーへの転換を求める連絡会

15年目の3.11

つながろうフクシマ
ひるげよう脱原発
止めよう再稼働

小出裕章連続学習会



講師：小出裕章（こいでひろあき）

工学者・元京都大学原子炉実験所助教退職後、
2015年に松本市に移住。以来、松本・長野県
内・全国で講演活動継続中。

「フクシマ事故と東京オリンピック」
(2019.12) 径書房 「原発事故は終わって
ない」(2021.4) 毎日新聞出版等著書多数

ごいっしょに
原発について
考えましょう

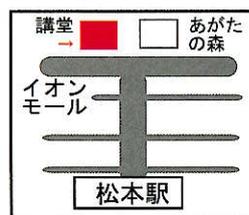
第一回 2025年 12月13日（土）13：30～15：30

あがたの森文化会館講堂

「改めて福島原発事故とは何だったのか」

なぜ原発事故は起きたのか

15年目を迎える現状を中心に



第二回 2026年 1月17日（土）13：30～15：30

松本市勤労者福祉センター3-3会議室

「日本のエネルギー事情と原発再稼働を問う」

第三回 2026年 2月21日（土）13：30～15：30

松本市勤労者福祉センター3-3会議室

「これからの核問題を考える」

*各回のテーマは若干の変更がある場合もあります。

予約受付中 参加費：一般500円 高校生以下無料



主催：脱原発信州ネットワーク・松本

問い合わせ先：090-2203-9571 上條（悦） / 090-3476-1074 荒井 / 090-8569-3578 戸田

NO NUKES! NO NUKES! NO NUKES! NO NUKES!

NO NUKES! NO NUKES! NO NUKES! NO NUKES!

NO NUKES! NO NUKES!

2026

3・7

脱原発長野行動

～東京電力福島第一原発事故から15年～

3/7 SAT
10:00～

[会場] ながの表参道

セントラルスクエア

長野市大字鶴賀問御所町1307-1

(旧長野オリンピック表彰会場)

つながるウツクシマ! 原発事故は終わっていない

- ・使用済み核燃料の再処理やめる!
- ・柏崎刈羽原発の再稼働STOP! 長野からもNOを示そう!
- ・安全・環境配慮の再生可能エネルギーで脱原発を推進しよう!
- ・ウソと隠蔽だらけの原発いらない!

[集会日程]

10:00 音楽ひろば 長野のうたごえ、日音協県支部

10:30 集会開会

●特別報告 原子力災害の避難行動策定を求める取り組み

●対談 「なぜ、あのとき家族とともに避難し、
なぜ今も声を上げ続けるのか」

草野麻理子氏 (いわき市から長野市に自主避難)

×

小児甲状腺がん訴訟を支援する自主避難者

11:20 パレード出発 →長野駅前まで

主催...3/7脱原発長野行動実行委員会

[連絡先] 原発ゼロ連絡会 TEL026-217-9071 長野県原水禁 TEL026-234-2116

NO NUKES! NO NUKES!



2011.3.11 から 15 年 震災・原発事故からの復興、廃炉作業はまだまだです。



と き 2026年3月7日(土) 午前10時～

ところ 上田駅前の水車広場

内 容 10時～ 集会&スタンディング

(スタンディングは主に交差点)

お願い

プラカードなどお持ちください。手づくり大歓迎！
一人ひとりの思いを市民にアピールしましょう。

飲み物はお持ちください ♪どなたでも参加できます♪

街中パレードはありません



日本政府はGXを理由に原発回帰・新設に推し進めています。

- ① 政府と東京電力は新潟県民の意思に反して、柏崎刈羽原発の再稼働を強行しました。
(不備のために再三延期しながらの再稼働は避難計画も含めて新たな不安を生み出しています。)
* 1/21 制御棒のトラブルで再稼働の作業を中断していたが、2/9 原子炉を再起動させた *
- ② 除染土(8000Bq/kg 以下)を全国の公共施設で使用する方針が急速に進められようとしています。
半減期の長い放射性物質の移動・拡散は意図しない被ばくに繋がり反対です。
- ③ 六ヶ所再処理工場の稼働が遅れているため青森県むつ中間貯蔵所への使用済み核燃料の持ち込みが拡大しています。最終処分地化が進行しています。
- ④ 東電福島第一原発の廃炉作業従事者(被ばく労働者)の安全と健康、労働条件の見直しを。
- ⑤ 高市政権のもと「非核3原則の見直し」「原子力潜水艦保有」などが議論され、「原子力の平和利用」さえ危なくなっています。「核兵器保有論」も含めて原子力の軍事利用に反対します。
- ⑥ AIのための電力需要を理由にした新原発の開発・推進に反対します。



私たちは放射能の再生産・拡散に反対し、安全な再生可能エネルギーへの転換を求めて訴えて行きます。

被災住民への補償、支援の打ち切り、汚染地域への強制的ともいえる住民帰還に反対します。



つながる会は、みなさんのカンパで運営しています。ご協力をお願いします。

主催 つながる会 連絡先 大村忠嗣 090-2647-1232 鳥毛道夫 090-7207-7453



原発のない未来へ

2026

どなたでも参加できます。
カンパで運営しています。

3/7 (土)

第14回放射 NO!脱原発！佐久集会

■佐久市民交流センターひろば

12:30 アトラクション

13:00 リレートーク

13:30 スタンディングアピール

■主催:3.11 佐久ネット 連絡先:090-2030-9893 下平

つながろうフクシマ
ひろげよう脱原発
止めよう再稼働

15年目の
3・11

3・11から15年 長野県大行進に松本



原発 NO

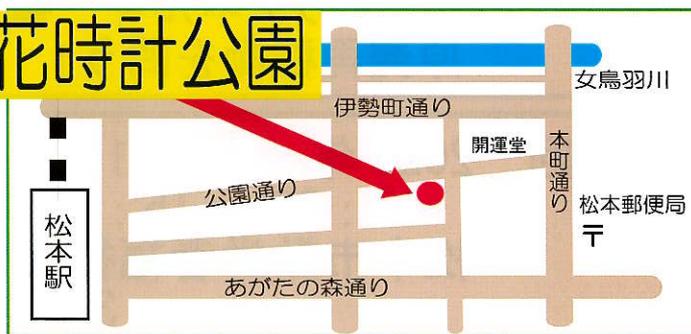
2026

3/8 (日)

松本市花時計公園

13:30 雨天決行

松本駅から
徒歩4分



プログラム

13:30～歌・演奏 ぽこあぽこ

14:00～集会

14:40 発 パレード

(公園ーあがたの森通りー本町通りー伊勢町通りー花時計公園解散)

主催：脱原発信州ネットワーク・松本



参加団体抜粋
(順不同)

「サラバ原発・変えよう暮らし方」の会

「さようなら原発 1000万人アクション・松本」加盟団体

「原発ゼロ・自然エネルギーへの転換を求める長野県連絡会」加盟団体

長野県教職員組合

ほか多くの団体や市民が参加しています

◇賛同する団体・市民を募集中！

問い合わせ先 090-3476-1074 荒井 / 090-2203-9571 上條 / 090-8569-3578 戸田

裏面もご覧ください

原発も核兵器もない平和な社会を未来へ

2011.3.11 福島第一原発事故から まる 15 年



フクシマを忘れない 3.8上伊那アクション

今なおフクシマの苦悩は続いています。事故は終わったこととし、データーを隠してまでも再稼働を進める国と電力会社。柏崎刈羽原発、浜岡原発・・・決して私たち伊那谷の住民も他人ごとではありません
みんなで一緒に考えませんか！ どなたでもご参加ください

とき

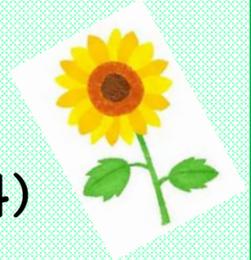
2026 年 3/8 (日) 13:30~15:30

ところ

いなっせ 5階 学習室

(伊那市駅前 伊那市中央 502 78-3447)

会費：500円 (高校生以下無料)



□ 「いのちの未来を守る」うたごえライブ 13:30~
うたごえサークル「ざざむし」

□ 学習講演会 講師: 小木曾茂子さん 14:00~

講師紹介：柏崎刈羽原発再稼働の是非を住民投票で決める会世話人 さようなら
柏崎原発プロジェクト代表 (核も原発もないアジアを) ノーニュークスアジア
フォーラム共同代表 長岡市在住



「世界最大規模の柏崎刈羽原発再稼働の背景と今後の運動について」 現地の脱原発運動の先頭に立つ小木曾さんからの報告です

主催：フクシマを忘れない 3.8上伊那アクション 実行委員会

事務局 箕輪町中箕輪 11324 上伊那医療生活協同組合 組合員センター内

電話 0265-79-8702 担当 (岩村・永原) FAX0265-79-8796

◇ 3.8 上伊那アクション参加団体 ◇ (2月1日現在 順不同)

上伊那地区労組会議 上伊那地区労連 オール上伊那協働会議 うたごえサークルざざむし 上伊那学習協 上伊那原水協
上伊那退職教職員の会 上伊那母親連絡会 上伊那医療生活協同組合 高教組上伊那支部 上伊那民主商工会
上伊那農民組合 上伊那民医連労働組合 戦争をさせない1000人委員会 I女性会議 辰野町戦争ストップの会
9条を守る上伊那連絡会 9条の会 (たつの 西箕輪 手良 美篤 東春近 西春近 富県 高遠 長谷 駒ヶ根 中川)
いいじま九ちゃんの会 高校退職教職員協議会上伊那支部 さよなら原発上伊那の会 沖縄と辰野を結ぶ会
辰野町平和行進実行委員会 GFP上伊那 駒ヶ根市民の会 箕輪町平和を考える集い実行委員会 平和ってなんだ伊那谷
民青同盟上伊那地域班 新日本婦人の会(伊那・飯島・駒ヶ根・辰野・中川・箕輪・南箕輪) 再生可能エネルギーを考える
上伊那の会 チェルノブイリ救援・中部伊那 立憲民主党長野5区総支部 社民党上伊那支部 日本共産党上伊那地区
委員会 労働者協同組合ワーカーズコープながの南信事業本部



311

を
忘
れ
な
い

311のキャンドルナイト

311のキャンドルナイト

長野

東日本大震災から15年経ちます

あの日、午後7時3分に発令された「原子力緊急事態宣言」
は今も解除されていません。

まだ多くの被災者が県内外で散り散りに暮らしています。

今年の311。

いっしょに「311のキャンドルナイト」をしませんか。

今でも痛い 私と誰かの癒しとなりますように。

連絡先 脱原発長野行動実行委員会

●長野県原水禁 026 234 2116

●原発ゼロをめざす長野県連絡会 026 217 9071

15年経つ東日本大震災は、

被災地が広範囲で被災者も全国に散らばったことから、
これまで阪神淡路大震災やチェルノブイリ原発事故のような、
市民によるメモリアルイベントはありませんでした。

落ちたデブリは確保できず、廃炉の日程は延期に次ぐ延期、
デブリに触れ核種を帯びた地下水の海洋放出は対話なく強行、
復興キャンペーンや「それは風評被害だ」

キャンペーンに大金が投じられ、

本当の被災者の支援は足りていません。

いま私たちにできることは何だろう。

今も傷を負っている人たちに心を寄せる場は作れないのか。

2026年3月11日（水）午後7時3分、

一斉にろうそくを灯す「311のキャンドルナイト」。1人でも、
ぜひご参加ください。

共同代表 アイリーン・美緒子（みおこ）・スミス

白石草（しらいし・はじめ）、マエキタミヤコ、+

ゆるやかな連帯と開催、参加の呼びかけをうけ、

長野駅前で3月11日（水）6：45から7：15まで
キャンドルナイトを行います。

ぜひあなたも「311のキャンドルナイト」

を呼びかけてください。ご参加ください。

ろうそくに限らず、スマホのライト、懐中電灯など

光るものなら何でも結構です。お持ちの上ご参加ください。

なくそう原発

え：なるせりつかちゃん

飯水岳北の会報 No 162号 2026・3・1 ☎ 62-1014

会員募集中 会費年1000円

2011年3月11日から福島第1原発の過酷事故 15年目を迎えます。

ーフクシマを忘れない・フクシマとつながろうー

3・14(土) つどい、ご案内

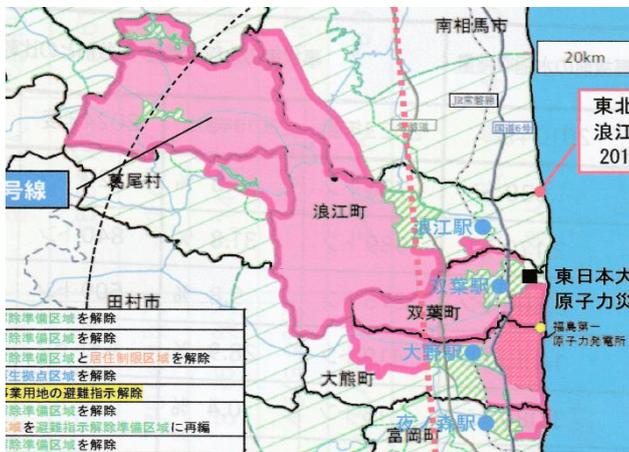
3月14日(土) 午後1時半～3時半 いりやま女性センター未来

1部 基調報告 毎年開く3・11のつどいは、今の福島原発被害の実態を皆さんと共有することです。

ピンク色(下図)が帰還困難区域です。

2部 講演 星野 幸彦さん (柏崎刈羽市民ネットワーク共同代表)

演題 新潟の取り組みから ー信州の皆さんになにができるのかー



東京電力がトラブル続きの柏崎刈羽原発6号機を再稼働させました。しかし、東京電力福島第一原発事故から15年を迎えますが、いまだ放射線が高く、人の立ち入りを禁止している「帰還困難区域」を抱える双葉町の現状にー 双葉町総務課長の橋本請治さんは、原発事故で失ったものは「ふるさとです。自治体の職員という

立場からは、双葉町をなくしたくない！生活環境を整えるのが使命だ」と語ります。「事故前の人口7,140人全員が街に戻れない時期が長くありました。2022年に一部避難指示解除で役場を戻したが、帰還町民は86人だけ。町の85%が帰還困難区域です。避難先で自宅を持った人が約7割もいます。役場の近くに小さなスーパーがあるだけです。」 国は、これから20年かけて「帰還困難区域」の避難指示を解除するとしています。

162回 スタンディング 3月20日(金) 1:00~2:00 飯山仁王門前

なくそう原発のつどい
飯水岳北の会